

西河技術経営塾(沼田校)5期生募集

実践経営スクール

主催 : 一般財団法人アーネスト育成財団
協賛 : 小坂建設株式会社(群馬県沼田市)
後援 : 沼田市(申請中)

企業と地域を元気にする実践的経営を学ぶ。
「技術経営学」を学び、強みを明確にした経営に取り組む。

西河技術経営塾(沼田校)での学びと成果

1. 売上を10倍にする西河技術経営学を学び、雇用を増やし、税金を払う。
2. お金は企業の血液であることを学ぶ。
3. 実践的思考、変革的思考を受講生参加型で学習する。
4. 日本的技術経営研究の成果に基づいた体系化されたカリキュラムで学ぶ。
5. 自社の経営課題を題材にし、明日から使える実践的な経営を学ぶ。

● 講義概要

経営を支えている技術の存在を学ぶことで、未来を見据えた戦略的経営に取り組むことが出来るようになります。技術経営は、会社の未来を切り開く未来学です。

コトづくりでもモノづくりでも、エンジニアリングが経営を支えています。エンジニアリングは、経営を支える具現力であります。企業理念、ビジネスモデル、中長期計画、市場創出は、エンジニアリングと関わり合いを持つことで機能しています。講義と演習を通して、誠実な経営者を育成します。

1. 期間 : 令和6年(2024年)3月~7月
2. 実施日 : 土曜日、月2回程度、12回開催(裏面に講義日程(予定)を示す)
3. 時間 : (1) 講義1 : 午前9時30分~午前11時00分
(2) 講義2 : 午前11時10分~午後0時40分
(3) 演習1 : 午後1時40分~午後3時10分
(4) 演習2 : 午後3時20分~午後4時50分

地方の企業が元気になって、日本は活性化する

技術は刻々と進化していく。その技術を活用し、時代の要請に答える事ができるところが成長し、そうでないところが淘汰される。中小企業には、伸び代がある。大企業ができない技術開発をすることで、小が大の市場に参入できる変革の時代が到来している。

日本を元気にするには、過疎化する地方の再生が課題の一つである。地方の会社を元気にし、収益をあげ、雇用を増やし、税金をたくさん払える会社にする。
(西河洋一塾長・理事長)

● 開講日、講義名称と演習課題

講義と演習を組み合わせ、実践的参加型学習に取り組む

No	月日(予定)	講義名称	講師	演習課題
西河技術経営塾(沼田校)5期日程 (原則、隔週土曜日、9:30~17:00)				
2024				
<第1部 企業観>				
1	3月9日	土 開講式:開講にあたって	西河	
2		土 (第1章)技術経営とは何か	小平	自己紹介と会社案内
3		土 (第2章)企業文化とアイデンティティ	小平	塾で学びたいこと、現状の問題と課題
<第2部 ビジネスモデル>				
4	3月23日	土 (第3章)ビジネスモデルづくりを学ぶ	小平	自社のビジネスモデルを報告する
5		土 (第4章)企業財務入門	小平	自社の技術的強みを報告する
<第3部 市場創出>				
8	4月6日	土 (第5章)モノづくりとコトづくり	小平	自社のビジネスモデルを分析する
9		土 (第6章)中小企業のブランド構築戦略	小坂	自社の財務諸表を報告する
10	4月20日	土 (第7章)コストハーフ戦略	小平	事業計画(売上、利益)を報告する
11		土 (第8章)新規の市場を創生する	松井	自社のブランド戦略を報告する
12	4月27日	土 (第9章)サービスビジネス	松井	新規の市場創出戦略を検討する
13		土 (第10章)収益モデルに基づいた中長期戦略	小平	原価低減、経費削減策を報告する
<第4部 中長期計画>				
14	5月11日	土 (第11章)西河技術経営のルーツを学ぶ	西河	(オープンセミナー)PM1:30~
		土 (第12章)西河洋一の経営哲学	西河	
16	5月25日	土 (第13章)中小企業のDX戦略	小平	中長期戦略を報告する
17		土 (第14章)エンジニアリング・ブランドづくり	小坂	サービスイノベーション戦略を報告する
	6月8日	土 (第15章)グローバル経営戦略	小平	自社または商品の広告を作成する
		土 (第16章)財務諸表で企業実態の分析	小平	自社のDX戦略を報告する
18	6月22日	土 (第17章)プロジェクトマネジメント	小平	自社の経営実態を財務データで分析する
19		土 (第18章)中小企業のERP戦略	小平	エンジニアリング・ブランド戦略を立案する
<第5部 個別研究・成果報告>				
20	7月6日	土 (第19章)報告書と論文の書き方	小平	自社のERP戦略を報告する
21		土 (第20章)マネジメントとリーダーシップ	小平	研究報告書のテーマの設定
22	7月20日	土 (第21章)人財育成と設備投資	小平	研究報告書のレビュー
23		土 (第22章)品質管理とコンプライアンス	小平	
24	7月27日	土 課題発表会:審査、修了式	受講生	

● 講師

講師:西河洋一(にしかわ よういち) 芝浦工業大学大学院工学マネジメント研究科(MOT)修了、㈱アーネストワン取締役会長、当財団理事長。一級建築士。

講師:小平和一郎(こだいら かずいちろう) 芝浦工業大学大学院工学研究科博士(後期)修了(博士(学術))、㈱イー・ブランド21代表取締役、当財団専務理事。敬愛大学経済学部特別講師。

講師:松井美樹(まつい みき) 北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科修了。元やる気スイッチグループ商品開発部長など。

進行・講師 小坂哲平(こさか てっぺい) 芝浦工業大学工学部土木工学科卒、小坂建設㈱代表取締役。一級土木施工管理技士、一級建築施工管理技士。当財団評議員、西河技術経営塾研究科修了・特待生。

● 西河技術経営塾(沼田校)5期生募集(2024年3月~2024年7月)要領

- (1) 募集期間: 2024年2月~2024年3月8日
- (2) 会場: テラス沼田4階 防災会議室 (群馬県沼田市下之町888番地) (予定)
- (3) 受講料: 17万円(申込を頂いたら、後日請求書をお送りします。宛先が会社の場合は明記して下さい)
- (4) 募集定員: 最大7名(定員になり次第〆切となります)
- (5) 応募資格: 年齢 28~50歳程度、仕事に従事
- (6) 申込方法: 氏名、年齢、性別、所属、職制、住所、電話番号、Eメールなどを明記して、Eメール(office@eufd.org)またはFAX(03-6276-2424)にて、申込みをお願いします。